県中学校卓球選手権大会

女子シングルス優勝　城間春香（金武卓球道場）

全試合ストレート勝ちで１２月に行われた全九州卓球選手権（中学生の部）県予選に引き続き二大会連続優勝

ベスト８　大城晏菜（金武卓球道場）

2012年(平成24年) 1月30日 月曜日　沖縄タイムス

県中学校新人卓球

卓球の県中学校新人選手権大会兼第13回全国選抜大会県予選（主催・県卓球協会、共催・沖縄タイムス社）最終日は29日、県立武道館で男女の個人・団体の決勝まで行った。団体男子は沖縄東、女子は琉大付が優勝を飾った。個人男子は喜納漢裕（沖縄東）、女子は城間春香（金武卓球道場）が栄冠に輝いた。男女の団体優勝校は全国選抜大会（3月・福井）に、団体4強は全九州小国大会（5月・熊本）に推薦される。

【男子】

▽個人シングルス準々決勝
喜納 漢裕 3−2 仲座 創（沖縄東）（美東）
福地 剛毅 3−1 伊波 朝一（与那原）（真志喜）
宮里 州 3−2 比嘉瀬太郎（沖縄東）（美東）
伊志嶺恵 3−2 森剛 偉（宜野湾）（沖縄東）

▽同準決勝
喜納 3
11−7 11−9 11−8
0 福地

▽同決勝
伊志嶺 3
11−7 11−7 12−14 11−7
1 宮里

▽団体予選トーナメント2回戦
沖縄東 3−0 嘉手納
宜野湾 3−1 平良
北谷 3−1 コザ
真志喜 3−0 普天間
美東 3−0 金城
仲西 3−1 沖尚

▽同決勝
喜納 3
11−8 11−8 11−7
0 伊志嶺

▽同ベスト8リーグ1パート結果
①沖縄東2勝1敗②北谷2勝1敗③真志喜1勝2敗④宜野湾1勝2敗（順位は直接対決による）

▽同2パート結果
①宮里3勝②美東2勝1敗③仲西1勝2敗④神森3敗

神森 3−0 安岡
宮里 3−1 与那原

▽同準決勝
沖縄東 3−1 美東
宮里 3−1 北谷

▽同3・4位決定戦
美東 3−2 北谷

▽同5・6位決定戦
仲西 3−1 真志喜

▽同7・8位決定戦
神森 3−2 宜野湾

▽同決勝戦
沖縄東 3−2 宮里

【女子】

▽個人シングルス準々決勝
城間 春香 3−0 山城 葵子（金武道場）（安岡）
泉川 文香 3−0 我部 彩香（宜野湾）（仲西）
盛岡 夏美 3−1 仲宗根梨月（与那原）（宜野湾）
伊野波桃香 3−0 大城 晏菜（真志喜）（金武道場）

▽同準決勝
城間 3
11−6 11−9 12−10
0 泉川
盛岡 3
11−5 7−11 9−11 12−10 11−3
2 伊野波

▽同決勝
城間 3
11−5 11−5 11−5
0 盛岡

▽団体予選トーナメント2回戦
琉大付 3−0 石川
安岡 3−0 読谷
与那原 3−0 真志喜
大里 3−0 本部
今帰仁 3−2 あげな
仲西 3−0 仲泊
宜野湾 3−1 宮里
豊見城 3−0 嘉手川東

▽同ベスト8リーグ1パート結果
①琉大付3勝②安岡2勝1敗③大里1勝2敗④与那原3敗

▽同2パート結果
①豊見城2勝1敗②今帰仁2勝1敗③宜野湾1勝2敗④仲西1勝2敗（順位は直接対決による）

▽同準決勝
琉大付 3−0 今帰仁
豊見城 3−2 安岡

▽同3・4位決定戦
安岡 3−2 今帰仁

▽同5・6位決定戦
大里 3−1 宜野湾

▽同7・8位決定戦
仲西 3−2 与那原

▽同決勝戦
琉大付 3−1 豊見城

女子個人　城間快勝

城間春香

○…城間春香（金武卓球道場）が快勝で女王の座についた。盛岡夏美（与那原）との決勝は、３－０のストレート勝ちで、３ゲームとも11－５と危なげなかった。南風原中１年生で盛岡とは同じ地区同士。お互い手の内を知り尽くしている間柄だ。「相手はミスを突く卓球だが、自分から打って出たのがよかった」とうれしそう。「県外選手との試合ではなかなかスマッシュが打てるチャンスはこないので、ドライブを磨いていきたい」と、勝ってかぶとの緒を締めた。